

北総エリアの情報満載

まちがもっと好きになる まちづくりメディア

STAD

2018 10・11月号

Vol.98

TAKE FREE

ご自由におもちください

すたっと歩こう! Vol.37

北総地域で堪能する
文化・芸術・読書の秋!

すたっとTV 検索 動画配信! <http://www.stad-tv.com/>

表紙写真: 蔵の図書館

芸術の秋

フルーツバスケット 「ちょっと早めのクリスマス」

10月25日(木)～10月30日(火)
10:00～19:00(最終日18:00まで)
ボンベルタ成田4階催事場

約30名の作家さん達による多彩なジャンルの作品販売や日替わりワークショップなど、手しごとの魅力を堪能できる6日間です。また、コーヒーやスイーツ、パンなど、地域の人気店による日替わりカフェも出店! フルーツバスケットで、一足早いクリスマスをお楽しみ下さい。

☎ マダム工房
☎ 090-4167-1064
f <http://www.facebook.com/fruitsbasket2031/>



成田市

みつみみ製作所の展示会 「わたしの家」

11月1日(木)～11月30日(金)
10:00～18:00(火・土曜日休み)
MOCO otanoshimikai(佐倉市上座707-48)

みつみみ製作所による「お家」をテーマにした絵の作品を始め、普段制作しているグッズなどの展示販売が行われます。また、会場の「MOCO」によるクッキーも販売!

25日(日)・26日(月)には、チョークアートのワークショップも開催されます。駐車場はありませんのでご注意下さい。

☎ momomo_usaginoie@yahoo.co.jp
f <http://www.facebook.com/mitumimi.usagi/>



佐倉市

四街道市民文化祭

10月20日(土)～11月11日(日)
四街道市文化センター

四街道市文化センター館内全体を使って市民文化祭が開催されます。11月3日(土・祝)には、大ホールで「カルチャーセレモニー」が行われ各団体が大集合! 和太鼓、芸能、合唱、ダンスなど、ジャンルごとの祭典と各種展覧会、体験教室などで文化の秋をご堪能下さい。

☎ 四街道市教育委員会社会教育課
☎ 043-424-8934



四街道市

第23回

みんな! 仮装して集まろう!

合言葉はユーカリハロウィン!

ユーカリフェスタ

★2018★

会場:京成本線ユーカリが丘駅北口駅前エリア/中央通り

お問い合わせ/お申込 ユーカリフェスタ事務局

☎ 043-486-1107

主催:ユーカリが丘商店会連合会 協賛:山ガールグループ 後援:佐倉市商工会連合会/佐倉市観光協会 協力:FMの法人ユーカリファンタジークラブ

参加申込・イベントの詳細は
ホームページをご覧ください。

参加者大募集!!

★ハロウィン仮装パレード

みんなでパレード! 先着50組 参加無料

申込×切
10/10※

11:00 受付・14:30 パレード開始

★かぼちゃのちようちん作り

北海道から直送! 先着60個 参加無料

申込×切
10/10※

11:00～14:00

★音楽・ダンスなどの
ステージイベント!
★地元アーティストに
路上ライブ!
★模擬店盛りだくさん!



第30回 歯っぴー かみんぐ フェア

日時

10月28日(日)
10:00～16:30

場所

ウイシュトンホテル・ユーカリ4F

- 一般歯科健診・歯科相談コーナー
- 口腔がん検診コーナー
- 認知症検査・骨密度測定コーナー
- はみがきコーナー
- かむ力チェックコーナー
- 体組成測定コーナー
- 食育コーナー
- 禁煙・健康相談コーナー
- 体験! 歯っぴー体操コーナー
- 市内小学生によるポスター等の展示

問合せ 佐倉市健康管理センター

☎ 043-485-6712

主 催 印旛郡市歯科医師会佐倉地区/佐倉市

◆天候等によりプログラムの中止または変更する場合があります。

ユーカリ商連

GO

読書の秋 蔵の図書館

四街道市

昨年4月に開館した築130年の蔵を活用した図書館。市民ボランティア数名が中心で運営しており、毎月数日開館しています。蔵の所有者である市内吉岡在住の岡田家は、日本画家田中一村ゆかりの地として、「一村のアトリエ」活動を始め、現在では様々な市民団体の活動拠点にもなっており、幅広い世代の交流の場として親しまれています。図書館は2階にあり、岡田家の歴史ある家具や近隣地域の方から寄贈された書棚や茶箆など懐古的な空間を演出。窓の向こうに広がる四季の移ろいにも癒されます。秋の一日、ゆっくり本を堪能したい方におすすめ。蔵の畑で採れた野菜も販売されるなど、里山の四季を感じることができる図書館です。



★蔵の図書館の本
約1,900冊を所蔵。大半が寄贈本で、絵本、小説、子育て、歴史、政治などジャンルは多岐にわたり、どの本にも寄贈者からのメッセージが綴られています。寄贈者の想いに触れながら本を選ぶのもおすすめ。日本画家田中一村にまつわる本も豊富です。

★館長 高山理恵さん
鷹の台で開催している子育て支援サークル「おうちプラス」の活動から、蔵の持ち主で民生委員の岡田さんと知り合い蔵を借用。読書アドバイザーや畑の先生など、個性豊かな仲間とともに運営しています。



★秋におすすめの本
大切にしていたどんぐりを落としてしまった男の子とどんぐりの物語「まごのどんぐり」(松成真理子/童心社)と、里山の春夏秋冬が美しい「さとやまさん」(今森光彦・工藤直子/アリス館)



①蔵の図書館

開館時間: 10:00~15:00
開館日: 10月8日(月・祝)、9日(火)、19日(金)~28日(日)、11月11日(日)、12日(月)、25日(日)、26日(月)
入館料: 無料
貸し出し料: サポーター会費-円¥2,000(一年間有効/蔵の図書館フォトブックプレゼント、蔵の畑の野菜やドリンク引き換え券などの特典あり)
☎ kuratosyo@yahoo.co.jp
所在地: 四街道市吉岡49
(私有地の為、開館日以外のお立ち寄りはお遠慮下さい)
🌐 <http://www.facebook.com/storehouse.library/>

Event イベント

10月19日(金)~28日(日)「みんなの絵本展示会」、ミニワークショップ
10月20日(土)四街道アートフェスタ「ツクリテの森」開催!
10月21日(日)①11:00~、②13:00~絵本作家のおはなし会、ワークショップ
10月28日(日)①11:00~、②13:00~市内絵本作家のおはなし会



脈管および透析専門医の経験豊富な医師と親切なスタッフが、アットホームな雰囲気、皆さまのお悩みに向き合います。頸部・胸腹部・四肢の動静脈の疾患(動脈硬化・下肢静脈瘤・静脈血栓症・リンパ浮腫・透析シャント血管)を専門にしております。日帰り治療として、下肢静脈瘤には、血管内焼灼術や硬化療法を、透析シャントには血管拡張術を、いずれも傷跡がなく痛みの少ないカテーテル治療で行っております。

ユーカリ血管クリニック ドクター・ラオシー(老師)の〜ひと休み〜【その弐】

黄昏(たそがれ)ときになると沖に輝きはじめるイカ釣りの漁火(いさりび)、淡い香の潮風、寄せては引く波音、デッキに腰をかけて、何杯目かのコーヒーをすすると、なんと静かな楽園にきたことかと思ってしまう。ラオシーは、荷を解き、おろしたての白衣のえりをたて、ボサボサの髪をかきあげながら、病院の階段をあがききると、がらりと様相が変わりました。そこは、まさしく阿鼻叫喚(あびきょうわん)の生き地獄、なんともいぬ悪臭がただよい、部屋から漏れる、うめき声、血相を変え、バタバタとあわただしく動き回る白衣の人々、さきほど都会からたどり着いた、傷心の旅人は、みるみる獣(けだもの)に姿を変え、雄叫びをあげ、火焰(かえん)の炎(ほのお)を吹き、暴れ回ることを留(とど)まり知らず、枕(まくら)のすみずみに、ほとばしり、吹き抜けから階下へ、ゴ〇ラのような雄叫びが、哀愁たぐよ余韻をこだまして、ひとびとを震撼(しんかん)させました。(つづく)



佐倉市西ユーカリが丘 6-12-3
イオンタウン ユーカリが丘 西街区 2F

●診療時間 ☎043-463-7711

	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	○	○	×	○	○	△	×
16:00~18:00	○	○	×	○	○	△	×

◎上記の他、祝日、第2・4土曜日は休診となります。

ホームページ <http://www.yukari-kekkan.jp/>



芸術の秋 ギャラリー&カフェ ワンコロの森 印西市

自宅1階をギャラリーとして5年前に開館。入口を開けると、木の香りと所狭しと並ぶ犬の木工作品が迎えてくれます。木工職人の川添 栄さんは北海道出身。幼い頃から木は暮らしの中にある身近な素材であり、間伐や薪割りなど、木への携わりが濃いことから定年退職後、木工職人に転身。現在では、印鑑やリモコン入れなどの小品からベンチの大型作品まで、様々な木を使い、犬を題材とした作品を作っています。最近では、娘さん夫婦が営むキッチンカーも庭先で営業。「ギャラリー&カフェ ワンコロの森」で、木の温もりがもたらす癒しと表情豊かな犬たちとの出会いをお楽しみ下さい。



★木工職人 川添 栄さん
自らの目利きで材料となる木を探し出し独学で制作。
ギャラリーではイベントでも人気の犬のストラップ作りを体験することもできます。



★代表的な作品
印鑑入れ(センダン)
¥6,000(税抜)、わんわんコロコロ(イチヨウ)
¥1,000(税抜)、エコスピーカー(センダン)
¥9,000(税抜)、カレンダー(クスノキ)
¥10,000(税抜)。

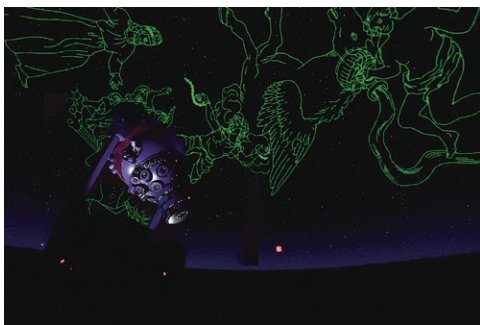
★「ワンコロの森キッチン」のキューバスンド/単品¥700(税込)、お試しサイズ¥500(税込)、お試しサイズドリンク付き¥600(税込)
映画「シェフ」に魅了され、映画の中に出てくるキューバスンドを再現! 自家製ローストポークと、チーズやベーコンなどをトーストしたパンでサンド! ギャラリーとあわせてお楽しみ下さい。



①【ギャラリー&カフェ ワンコロの森】
開館日: 事前予約制
入館料: 無料
☎ 080-4146-1156
✉ wankoronomori@yahoo.co.jp
所在地: 印西市浦部1041
f http://www.facebook.com/wankoronomori
t http://twitter.com/wankoronomori



文化の秋 白井市文化センター・プラネタリウム 白井市



★一般放映「星座ミュージアム みずがめ座」
9月8日～11月25日(日)土曜・日曜日15:00～15:45
みずがめ座にまつわる物語や見所を生解説でたっぷりご紹介します。

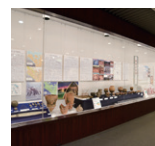
★星空ライブコンサート
「ハープ弾き歌い 弟橘(おとたちばな)レイア」
10月28日(日)13:30～14:50
清らかなハープの音色と美しい歌声を聴きながら星空をお楽しみ下さい。当日料金¥700
(前売り¥600 ※10月2日(火)から販売開始)



★一般放映(小学生～大人向け)「よもやま学園天文部 地球・月・太陽、身近な天体たち」
9月8日～11月25日(日)土曜・日曜日13:30～14:15
よもやま学園天文部の皆さんが惑星の大きさや距離などについて話します。



白井市の生涯学習施設として1994年にオープン。一般・子ども・妊婦向け放映を始め、観望会、講演会、ライブなど、子どもから大人まで楽しむことができるプログラムが満載です。2015年には放映機がリニューアル! 星空がより鮮明に見えるようになりました。経験豊かな職員による生解説も大きな魅力です。秋の星座の物語をぜひご堪能下さい。



★白井市郷土資料館
同階には、郷土資料館もあります。白井市の歴史と文化にぜひ触れて下さい。



①【白井市文化センター・プラネタリウム】
一般放映日: 土・日曜日・月曜日以外の祝日13:30/15:00
子ども向け放映日: 日曜日・月曜日以外の祝日11:30
観覧料: 大人¥340、高校生以下¥160
(白井市在住者は大人¥280、高校生以下¥100)
※各回開始時刻30分前から観覧券販売
休館日: 月曜日、10月20日(土)・21日(日)、年末年始
所在地: 白井市復1148-8
☎ 047-492-1125
✉ planet@center.shiroi.chiba.jp
http://www.center.shiroi.chiba.jp/planet/

MORE Marché

～マンスリーセレクション～

2018.10.27 sat 10:00-14:00

牧の原モア 陽の広場およびフードコート

毎月最終土曜日は、「牧の原モア」のわくわくMORE DAY!
「モアマルシェ～マンスリーセレクション～」が開催されます。

北総各地から魅力溢れる約15店舗が出店。
北総地域の食と農・アートをお楽しみ下さい。

【野菜&加工品】 楽健農園、地域おこし研究会
【パン&スイーツ】 アイシングクッキーCookie Doux、アップルボム、ペーグるきっちゃん、ワンコロの森キッチン
【アート】 アベユブックス、アロマ調香師coki.miya、コナ工房、タロット占いフェアリーテール、ハワイアンロミロミShilomilomi、ワンコロの森、Rainbow Tiare
【ステージ】 11:00～ T-group(キッズダンス)

※出店者および販売内容は変更になる場合がございます。

同時開催: 「ハッピーハロウィンinまきのほらモアwith ヤマハ」

◎次回の「モアマルシェ～マンスリーセレクション～」は11月24日(土)の開催です。

●お問い合わせ
牧の原モア ☎0476-48-5514

詳しくは f モアマルシェ で検索!

らーばんねっととSTaD

千葉ニュータウンケーブルテレビ りーばんねっとからのお知らせ

北総線沿線(印西市、白井市、船橋市小室町)をエリアとする千葉ニュータウンケーブルテレビ「らーばんねっと」とSTaDとのコラボ企画。

今回は隣の枠でお知らせしている「牧の原モア」のわくわくMORE DAYより、9月29日(土)の模様をお伝えします。

「らーばんねっと」牧の原モアわくわくMORE DAY

毎月最終土曜日は、わくわくMORE DAYとして様々なイベントを開催しているショッピングモール「牧の原モア」。

らーばんねっとでは、毎月わくわくMORE DAY取材し、「モアマルシェ～マンスリーセレクション～」や当日同時開催の各種イベントについて、番組の中で詳しくご紹介しています。

「らーばんねっと」牧の原モア わくわくMORE DAY 放送予定

★放送期間: 10月18日(木)～10月24日(水)

★放送時間: 10:00～、15:00～、20:00～、22:00～

★番組名: りーばんあわー内「チバにゅー知っ得情報館」

★チャンネル番号: 地デジ11チャンネル「らーばんチャンネル」

★お問合せ: りーばんねっと ☎0120-373-455

これからイベント

佐倉「江戸」時代まつり

11月11日(日)10:00~15:00 ※荒天中止

新町通りとその周辺

江戸時代の風情が残る新町通りを中心に、江戸時代における城下町佐倉のまちの賑わいを再現! 佐倉藩藩外不出の古武術「立身流」の演武や捕物寸劇、南京玉すだれの大道芸など、タイムスリップ気分でもち散策をお楽しみ下さい。当日、着物で武家屋敷・旧堀田邸・佐倉順天堂記念館に来館された方は入館無料!

☎(公社)佐倉市観光協会 ☎043-486-6000

🌐http://www.city.sakura.lg.jp/0000001055.html



これからイベント

佐倉の秋祭り

10月12日(金)~14日(日)15:00~22:00

錦木麻賀多神社、新町通りとその周辺

今年は並木町の御神酒所の曳き廻しが復活! また、弥勒町の山車の修復が完了し、山車人形「八幡太郎義家」の人形頭も複製され、今年初めて山車とともに曳き廻しが行われます。宮出しから宮入りまで、城下町佐倉の歴史と伝統を感じる三日間をご堪能下さい。

☎(公社)佐倉市観光協会 ☎043-486-6000

🌐http://www.sakura-maturi.jp



これからイベント

成田山公園紅葉まつり

11月10日(土)~11月25日(日)

※期間中の土・日曜日・祝日10:00~15:00はイベント開催

例年11月中旬~12月上旬にかけて、モミジ、クヌギ、ナラ、イチョウといった約250本の樹木の葉が成田山公園を美しく染め上げます。まつり期間中の土・日曜日・祝日には、お茶会や演奏会などが行われ、より一層雅な世界を演出。成田山で深まりゆく秋をお楽しみ下さい。

☎一般社団法人成田市観光協会

☎0476-22-2102 🌐http://www.nrtk.jp



これからイベント

NARITA花火大会in印旛沼

10月13日(土)18:30打上開始(16:00開場) ※荒天中止

成田ニュータウンスポーツ広場(成田市台方1415地先)

観客参加型の花火大会として、世界で初めてグッドデザイン賞を花火師とともに共同受賞。今年も「Message Hana-bi」や「花火de BINGO!」など、趣向を凝らしたプログラムが満載です! 秋の夜空と水面に咲き誇る12,000発の花火をご覧ください。駐車場はありませんので、最寄りの交通機関または臨時バスをご利用下さい。

☎NARITA花火大会実行委員会
☎0476-89-7562(平日9:30~18:00)
🌐http://narita-hanabi.com/2018/



これからイベント

国立歴史民俗博物館

くらしの植物苑 特別企画「伝統の古典菊」

10月30日(火)~11月25日(日) ※肥後菊は12月2日

(日)まで/月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

今年は各地方で独特な特徴を持った古典菊約110品種と、植物苑で実生栽培されたオリジナルの嵯峨菊、伊勢菊、肥後菊など、約100品種を展示。また、「菊栽培の道具」をテーマとしたパネル展示も行われます。

高校生以上¥100、小・中学生無料、毎週土曜日は高校生無料。11月3日(土・祝)は、文化の日で無料! JR佐倉駅から、ちばグリーンバス「宮小路町」下車、徒歩10分。

☎ハローダイヤル ☎03-5777-8600(8:00~22:00)

🌐http://www.rekihaku.ac.jp



丁子菊/希望丸(きぼうまる)

これからイベント

酒々井新酒祭

11月18日(日)9:30~15:00

飯沼本家

約300年の歴史ある蔵元を会場に、町名の由来である「酒」を誇りに楽しみ祭りです。しほりたて新酒の振る舞いを始め、和太鼓やよさこいなど、様々なパフォーマンスが祭りを盛り上げます。美酒を味わいながら地域再発見のひとつをお過ごし下さい。車でのご来場はできませんので、公共交通機関をご利用下さい。

☎酒々井すいすい倶楽部 ☎090-6703-4459

🌐http://suisuiclub.com



第28回郷土作家展

10月2日(火)~7日(日)9:00~18:00(最終日16:00)

10月9日(火)~14日(日)9:00~18:00(最終日16:00)

四街道市民ギャラリー

四街道市美術協会の会員たちによる書道・工芸・絵画作品が披露されます。各界で活躍する作家たちの作品をご鑑賞下さい。入場無料。

☎四街道市教育委員会 ☎043-424-8934

催 八街市立図書館「大人のためのおはなし会」

11月14日(水)10:00~11:30

図書館職員とおはなし会ボランティアが語る大人のためのおはなし会です。ゆったりとお話を世界を楽しんでみませんか。定員先着30名。10月16日(火)から申込み受付開始。電話または図書館に直接来館の上、お申込み下さい(9:00~17:00)。入場無料。

☎八街市立図書館 ☎043-444-4946

催 第29回北総里山寄席「金原亭馬治落語会」

10月13日(土)14:00開演(13:30開場) 印西市文化ホール 2階多目的室

金原亭馬治師匠は二席の口演で、正統派の古典落語をたっぷり披露。ゲストには寄席の舞台で活躍するジャグラーのストリート松浦さんを迎えます。木戸銭¥2,000。氏名・電話番号・希望枚数を明記の上、メールまたはFAXでお申込み下さい。

☎馬印の会(成願じょうがん)さん ☎090-8465-9759

☎FAX.0476-97-5136 🌐satoyama255-yose@yahoo.co.jp

催 テラプレーションin佐倉~大人のための語りの祭典~

11月30日(金)10:00開演(9:45開場)

ミレニアムセンター佐倉 大ホール

各地で活躍中の語り部8名が「安寿と厨子王」、「鬼むかし」、「古い小屋」、「寒い山」など、魂を揺さぶる語りをお届けします。入場無料。

☎佐倉おはなしの会 ☎043-461-1612(代表 田倉さん)

催 北総花の丘公園「花と緑のフェスティバル~花の丘マルシェ~」

10月20日(土)・21日(日)10:00~15:00

ハンドメイドの小物雑貨などの展示販売やワークショップ、焼き菓子、パンなどが勢揃い! 様々なジャンルのハンドメイドをお楽しみ下さい。入場無料。駐車場有料。

☎北総花の丘公園 ☎0476-47-4030

催 第16回印旛沼流域環境・体験フェア~まるごといんばぬま~

10月27日(土)11:00~15:00/28日(日)10:00~14:00

佐倉ふるさと広場向かい側

Eポート乗船体験(28日)や佐倉高等学校カヌー部によるデモンストレーション、農産物販売、農業車両乗車体験、ステージイベントなど、様々なかたちで印旛沼流域の魅力を体感することができます。入場無料。荒天中止。

☎印旛沼流域水循環健全化会議事務局(千葉県県土整備部河川環境課) ☎043-223-3155

イベント情報は STaD TV みんなのイベントカレンダーもチェック! ➡ http://www.stad-tv.com/our_calendar/ 初回登録(無料)が必要です。

STaD 設置店紹介 vol.6
MEGAMAX 千葉NT店



10月6日(土)リニューアルオープン!

国道464号線沿い、創業14年目を迎える日本最大級の家具アウトレットストアが「MEGAMAX 千葉NT店」です。国内外の家具を中心に、インテリア雑貨、アパレル、ペット用品や観葉植物、輸入食品、菓子など多岐にわたるラインナップと、テレビ・雑誌でも取り上げられる詰め放題などの各種イベントが人気です。アウトレットだけに一点物も多いので、商品との出会いは一期一会。お気に入りの一品を見つけに足を運んでみませんか? 「STaD」は店内入口に設置されています。



MEGAMAX千葉NT店 ☎0476-48-5255

●営業時間: 10:30~19:30(平日)/10:00~20:00(土・日曜日・祝日)

●駐車場完備(無料 250台) 🌐http://www.megamax.jp

STaD 設置店紹介 vol.7
イオンモール千葉ニュータウン



イオンモール千葉ニュータウンは、ファッション、生活雑貨、レストラン、シネマ、サービスなど150店舗以上の専門店とイオンで構成される大型ショッピングモールです。無印良品、GAP/GAPkids、スタジオクリップ、アーノルドパーマータイムレスなどの人気ショップの他に、地元新鮮野菜やこだわ調味料を販売する農産物直営所の「わくわく広場」や、創造性と主体性を育む子どもたちのための遊び場「フレーベル館Kinder Platz」、いいものを安く買える「ドンキホーテ」など多くの魅力的な専門店が勢ぞろいしています。10月には、ハロウィンのコスチュームをつくるワークショップやパレード、11月にはイオンモール千葉ニュータウン12周年を記念した周年祭など家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです! 「STaD」はモール棟2Fインフォメーション前に設置されています。



イオンモール千葉ニュータウン ☎0476-48-4111

●営業時間: イオンモール専門店街 10:00~22:00(一部異なる店舗あり)

Ac AEON CINEMA 9:00~24:00(上映時間による変動あり) / ドンキホーテ 10:00~24:00

「鹿放農業塾」 夏野菜収穫&石窯焼きピザ作り体験!

8月26日(日)と27日(月)の二日間、四街道市鹿放ヶ丘で、夏野菜の収穫と採れたて野菜を使った石窯焼きピザ作りの体験が行われました。これは、地元鹿放ヶ丘の生産者などが中心となり、食と農によるまちづくりを推進するプロジェクト「鹿放農業塾」の一環として開催したもので、開拓の歴史を持ち、現在も脈々と農業が受け継がれている四街道市鹿放ヶ丘の魅力を市内外に広めようと、今回初めて行われました。

27日(月)は、佐倉市から一家族が参加。最初に「鹿放ヶ丘ふれあいセンター」内にある歴史民俗資料室を見学。職員より説明があり、旧日本軍の演習場だった下志津原に、茨城県満蒙開拓青少年義勇軍内原訓練所基幹学校の14～17

歳の生徒100名以上が入植。戦後の食糧難時代に共同生活を送りながら、荒涼たる原野を切り拓いていった歴史が紹介され、参加者は当時の生活用品などを興味深く見ていました。



資料室のあとは畑に移動。開拓三世の俵和芳さんの農園を訪れ、ピーマンや白ナスなどを収穫。参加した子ども達は、炎天下にも関わらず、実を見つけると「あった!」と声をあげ、嬉しそうに収穫していました。最後にアスパラガスの生産者で石窯の持ち主でもある「大澤農園」



開拓三世の「俵 農園」

歴史民俗資料室の見学

を訪問。一番驚いたのは、ハウスの中を覆う程、成長したアスパラガスの樹。普段見る機会のない栽培現場に足を踏み入れ、足元のアスパラガスを注視しながら切り取り、奥へ奥へと進んでいました。

材料が揃ったら、いよいよピザ作り! 生地には鹿放産小麦を使用。こねた生地を寝かせている間に子ども達が野菜を切り、時折、保護者が手



通る道で地名が気になっていたが、開拓の歴史を初めて知り勉強になりました」と感激した様子。夏休みのいい思い出となったようです。「鹿放農業塾」では、今後、鹿放産野菜を活用した6次産業化商品のプランニングを進め、更なる地域の魅力発信に努めていきます。

伝うものの、終始、子ども達は意欲的に取り組んでいました。子ども達の手で成形された生地はどれも個性的で、その上に「大澤農園」自家製のピザソース、自分達で切った野菜をのせ、石窯で数分焼いて出来上がり! 力作のピザは切るのがもったいなく、中々食べることができませんでしたが、いざ頬張ると「美味しい!」と笑顔。石窯焼きならではの香ばしさと採れたて野菜を味わいました。

佐倉市から参加した福島さん家族は、「野菜の収穫からピザ作りまで一連で体験ができとても楽しかった。鹿放ヶ丘は、よく



8月26日の「鹿放農業塾」より、アスパラガス収穫体験



8月27日のアスパラガス収穫体験

まちづくりコラム Vol.28

このコーナーでは、「市民協働によるまちづくり」について STaDプロデューサー中村正明が北総エリアの事例を交えお伝えします!

ハロウィンdeまちづくり ～Happy Halloween～



皆さんは、ハロウィンをどのように楽しんでいますか?

もともとは秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事でしたが、今では宗教的な意味合いはほとんどなく、アメリカの民間行事として定着しています。

日本でも、10月になるとあちらこちらでハロウィンの装飾を目にするようになり、特に若い世代は仮装に拍車がかかり大きなムーブメントが起きています。また、小さなお子さんのいる家庭でも、家族で仮装して楽しむ毎年恒例の一大イベントになっているかもしれません。

最近では、まちづくりを目的としたハロウィンイベントも各地で開催されるようになり、地域性をいかして、地域の様々な団体等との連携・協働による魅力的な企画が増えてきました。中でも、北総エリアでは最大級で歴史も長い佐倉市ユカリが丘で開催されている「ユカリフェスタ」をご紹介します。

このハロウィンイベントは、地元商店連合会が主催し、行政・企業・学校・NPO・各種文化団体等が連携・協働してまちぐるみで取り組まれています。

メインイベントは、何とんでも「ユカリハロウィンパレード」で、オリジナルのテーマソング(ユカリハロウィン♪)に合わせて、子どもから大人まで

仮装して楽しくパレードします。

参加者の中には、地元のダンスチームや子育てサークル・ファミリー・企業チームなど多彩で、毎年、趣向を凝らしたオリジナルのコスチュームで参加されています。ユカリが丘商店連合会ならではの取り組みとして、個店と大型店が連携したパレードコースの設定により、参加者は各店舗や出店者とのコミュニケーションを楽しみながらパレードし、プレゼントがもらえるなど、毎年進化する演出も楽しみです。

また、大きなかぼちゃをくり抜いてランタンをつくるかぼちゃのちょうちん作りや、中央通りを歩行者天国にし、ハロウィン装飾を纏った個性的な出店者やパフォーマー達もイベントを盛り上げます。

数百名の多彩なステージ出演者やパレード参加者などを陰でサポートしているのが地元のNPOの皆さんで、小さな子ども達や遠方からの参加者の方でも安心して楽しめるようなサポートシステムが構築されています。

参加者・出店者・NPO・地元住民・主催団体等が一体となり地域ぐるみで楽しめる「ユカリフェスタ」で、ハロウィンを楽しんでみませんか!

合言葉は、「ユカリ・ハロウィン。」



正しい手洗いで感染予防 ～10月15日は『世界手洗いの日』～

感染対策委員 看護師 別宮 尚美

風邪やインフルエンザ、ノロウイルス・ロタウイルスなどによる感染性胃腸炎などが流行し始める季節となりました。皆さんは感染予防をしっかりと行っていますか？今回は、10月15日の『世界手洗いの日』にちなみ、正しい手洗い方法についてご紹介します。

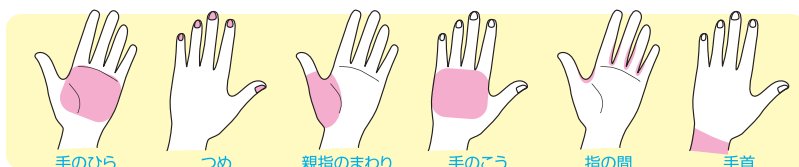
《なぜ手洗いが必要なのか？》

家の中や外には、目に見えないたくさんの菌が存在しており、日常生活の中でいろいろな物に触れる手には、多くの菌が付着しています。手を洗うことは、日常的に出来るシンプルな感染予防です。ドアノブや電車のつり革、エレベーターのボタンやお金など、たくさんの人が触れる物には気をつけて、日頃からこまめに手洗いをしましょう。



Q1. どのあたりをよく洗うと良いですか？

みぞやくぼみがあるところ、物に触れるところは特によく洗いましょう。また、利き手で反対の手を洗う事に気をとられ、利き手側をよく洗えていない事があります。利き手もしっかり洗いましょう。



Q2. 手を洗う事が出来ないときはどうしたら良いですか？

水道が近くにない場合は、除菌シートや消毒スプレー、商業施設の入口などによく置かれているアルコール消毒液などを利用しましょう。これらは、短時間で菌やウイルスを除去出来るので、単独で使用するのも効果的ですが、しっかりと石鹸液と流水で洗った後に使用するとさらに効果的です。



Q3. マスクの正しい付け方はありますか？

- ① 鼻の形にワイヤーを折り曲げ、顔とマスクにすき間がないようにして、口と鼻を覆う。
- ② マスク使用中は、マスクに触らない。
- ③ 使用しているマスクを触った時や外した時には、流水と石鹸液での手洗い、またはアルコール消毒液などでの手指消毒をする。
- ④ 使用中のマスクが湿ってきたら、新しいマスクと交換する。
- ⑤ 使い捨てマスクは、一回使用するように捨てる。
- ⑥ 使用後は、マスクの表も裏も触らず、耳付近のゴムの部分を持って外し、ビニール袋に入れて捨てるか、フタつきのゴミ箱に捨てる。



☆世界手洗いの日

正しい手洗いを広めるため、国際衛生年であった2008年に、毎年10月15日が「世界手洗いの日」(Global Handwashing Day)と定められました。

手洗いポスターはこちら▶



《参考》公益財団法人 日本ユニセフ協会／花王(株)～ビオレu～手洗いの秘密大百科～

“わくわく健康教室”を開催します！

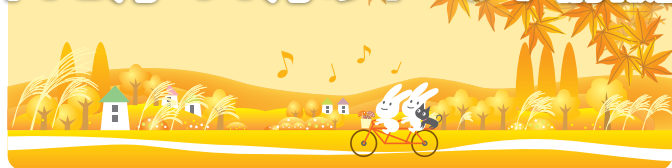
専門・認定看護室 室長 高橋 弥生

今年も認定看護師による“わくわく健康教室”を12月8日(土)に開催します。わくわく健康教室は、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる認定看護師が企画・運営をする健康教室となります。今年のテーマは『冬の健康法 ～寒い季節を乗り切ろう～』です。冬になると、寒くて外に出たくないけど運動不足も心配…。インフルエンザの予防は？などなど、健康に関する話題が盛りだくさんです。血糖値を下げ、認知症予防にもつながる体操の紹介もあります。わくわく楽しくご自身の“健康”について一緒に考えてみませんか？参加無料・申込不要。どなた様もご参加いただけます。皆様のお越しをお待ちしております。

- 日時／12月8日(土) 9:00～11:30(受付8:45～)
- 場所／6階ホール
- 定員／先着80名
- 申込不要・参加費無料
- お問い合わせ／☎043-486-1151(代) 総合企画室



『10月・11月のイベント情報』



※駐車場有料(¥100/8時間まで)

糖尿病週間イベントを開催します

『世界糖尿病デー』にちなみ、今年もイベントを開催します。
今回のテーマは『できそうなことを一つ見つけてみよう!!糖尿病の基本』です。

参加無料・申込不要。どなた様もご参加頂けます。
皆さまのご来場をお待ちしております。

【イベント内容】

- 日時／11月17日(土)9:00～12:00
- 場所／1階ロビー
- 内容／▶眼科医師からの網膜症講話
▶理学療法士による運動についてのお話
▶測定(血糖値、ヘモグロビンA1c、血圧、身長、体重)
▶足の観察他、薬剤師・管理栄養士によるイベント 等
※足の観察を希望される方は、靴下を脱いで頂きますので、ご了承ください。

★参加無料・申込不要

●お問い合わせ／☎043-486-1151(代) 総合企画室



アイアイフェア2018を開催します

『目の愛護デー(10月10日)』にちなみ、眼科医の講話と無料体験を実施します。

『白内障の治療について』

眼科 山崎 僚

白内障はすべての人がかかる病気であり、超高齢化社会を迎えた日本では白内障患者数は増加しています。日本では白内障で失明する方はほとんどいませんが、多くの発展途上国では失明原因の1位となっています。白内障の治療は大きく分けて、点眼、手術、経過観察があります。その中でも治療の中心は手術であり、日本では年間140万件もの白内障手術が行われています。

本講座では『白内障とは?』、『原因は何か?』、『どんな治療があるのか?』などについてお話しさせていただきます。手術に関しては実際の手術動画を見ながら説明し、外来でよくある質問もスライドを通じてお答えさせていただきます。

本講座を通じて白内障という病気の理解に少しでもお役立ていただければ幸いです。



●日時／10月27日(土)14:00～16:00

●場所／1階ロビー・眼科外来

●内容／《講話》

『白内障の治療について』 講師:眼科 山崎 僚
フェア時間内、随時開催予定。※実際の手術動画あり。

《測定コーナー》

- ・眼圧測定(緑内障早期発見!)
- ・簡易式視野チェック(黄斑変性の発見!)

《体験コーナー》

- ・白内障・緑内障疑似体験・VR(virtual reality)体験
- ・眼のストレッチ

《その他》・眼鏡クリーニング・ルーベ紹介

★参加無料・申込不要・どなた様も参加可能

●お問い合わせ／☎043-486-1151(代) 総合企画室

STaD × 三門農園 稲刈り体験レポート!

9月8日(土)、佐倉市青菅の「三門農園」で、稲刈り体験が行われました。これは、平成6年からアイガモ農法に取り組んでいる「三門農園」で、農作業の体験を通して、米作りや食べ物の大切さ、自然環境について関心を高めて貰うとともに、同農園のファン作りに繋げていこうと、STaDとのコラボレーション企画として開催されたもので、田植え・アイガモ放鳥に続いて、今年3回目の体験となります。

6月にはまだ青々としていた苗が、8月末にはこうべを垂れて黄金色に染まり、放鳥したアイガモも幼鳥から成鳥になっていました。稲刈りには、家族連れを中心に約20名が参加。最初に農園主の三門増雄さんから説明があり、稲を刈る時には株全体をしっかりと持ち、ひきながら鎌でスライドするように切っていく、刈り取った稲は揃えて束ねるよう、指導がありました。



小学校などで田植え経験はあるものの稲刈りは初めてという子どもが多く、最初



三門増雄さん

は慣れない手つきで危なく感じる場面も見られましたが、その都度、保護者がアドバイス。徐々にコツをつかむと、刈り取る速度も上がり、手際よく進めていました。真夏を思わせるような陽射しが照りつける中、約2時間作業を行うと、皆、疲労困憊。中には「腰が痛い」と話す子どももいました。

田んぼを半分程刈ったところで作業は終了。刈り取った稲を脱穀機にかけると、あっという間に穀粒と稲藁に分けられ、小学校高学年の男子児童たちは、興味深そうに眺めていました。

稲刈りの後は、アイガモ農法米のおにぎりを試食。体を動かした後のおにぎりの味は格別で、子どもも大人も「美味しい!」と幾つも頬張っていました。

米作り体験もいよいよ最終回。最後は「収穫祭」を開催し、新米と鴨鍋を頂きながら、アイガモ農法を振り返ります。



脱穀の様子



●収穫祭

11月11日(日)10:00～14:00 料金2,000円(一家族4名様まで)

◎お問合せ・申込 (株)コミュニティデザイン

☎043-486-1107(担当: 伊藤)

■アイガモ農法米のお求め先

【三門農園】☎090-1111-0248 <http://mikadonouen.com>

【農産物直売所 樫の木】千葉県佐倉市青菅940-1 営業時間9:00～17:00



STaD × 江戸優り佐原

佐原に本格的な秋の訪れを告げるのが佐原の大祭・秋祭り。各町自慢の大人形山車が佐原の歴史的町並みを曳き廻される様は江戸の風情たっぷりです。まちぐるみで芸術にふれる空間を演出し来訪者をもてなす文化芸術祭や、かつて隆盛を誇った佐原の発酵・醸造文化や特産米のお餅を楽しめる食のイベントも開催されます。ぜひ、秋の佐原へお出かけください!



イベント

江戸優り佐原・文化芸術祭2018

佐原では利根川が結んだ江戸文化を育み、「江戸優りの伝統文化」として培い、地域ぐるみで大切に継承しています。期間中は、市民活動団体や商店会、地元の学生などが一体となって、町中を舞台に文化や芸術にふれる空間を演出します。

開催期間：10月28日(日)～11月18日(日)

会場：佐原の歴史的町並み

プログラム[日程・会場・(出演者)]

- 狂言 10月28日(日) 与倉屋大土蔵(狂言:大蔵狂言SHIN〜千太郎組)
- 琵琶と書道の共演 10月28日(日) 与倉屋大土蔵(琵琶:藤高理恵子・書道:白石雪妃)
- 町並み茶会 10月28日(日) いなえ(萌陽高校茶道部)
- 佐原高校文化発表会 11月 3日(土・祝) 与倉屋大土蔵(佐原高校演劇部・書道部)
- 津軽三味線 11月 3日(土・祝) 与倉屋大土蔵(津軽三味線:紺谷英和・三弦会)
- 佐原軒先コンサート 11月 4日(日) 与倉屋大土蔵(千葉交響楽団・佐原高校・佐原中学校合唱部)
- 花のモニュメント 常設展示 まちなか(佐原おかみさん会)
- まちぐるみ博物館 常設展示 博物館加盟店(佐原おかみさん会)

お問い合わせ：佐原商工会議所 TEL.0478-54-2244

※詳細は決定次第、専用HPにてお知らせ致します。 <http://sawara.xsrv.jp/artfestival/>



佐原の大祭・秋祭り

国の重要無形民俗文化財に指定されている「佐原の大祭」夏祭り・秋祭り。2016年には「ユネスコ無形文化遺産」に登録されました。諏訪神社の秋祭りでは14台の山車が佐原の歴史的町並みを曳き廻されます。日本三大囃子に数えられる佐原囃子と手踊り、山車の曲曳きなど見所は盛り沢山です。

日程：10月12日(金)・13日(土)・14日(日)

時間：10:00～22:00

会場：小野川周辺、佐原市街地(新宿地区)

お問い合わせ：香取市商工観光課 TEL.0478-54-1111

水郷佐原観光協会 TEL.0478-52-6675

佐原商工会議所 TEL.0478-54-2244

食は五感の総合芸術事業～米文化・佐原発酵フォーラム

香取市で催される醤油サミットに併せて、発酵のまち佐原を発信するフォーラムが開催されます。また、佐原の歴史的町並みの土蔵や酒蔵、町並みの中央を流れる小野川などを会場として、利き酒や船上での発酵食品活用グルメ体験、地元産の満月餅で全国各地の雑煮を味わうイベントなども予定されています。(平成30年度千葉県地域商業活性化チャレンジ事業)

プログラム[日程・会場]

- 発酵フォーラム 11月17日(土) 佐原商工会議所
- 利き酒 11月17日(土)・18日(日) 与倉屋大土蔵・酒蔵
- 雑煮体験ほか 11月17日(土)・18日(日) 与倉屋大土蔵
- 発酵食品活用グルメ体験 11月17日(土)・18日(日) 小野川(船上)

お問い合わせ：佐原商工会議所 TEL.0478-54-2244



【制作協力】プラットフォーム佐原 (<http://www.facebook.com/platformsawara>)

読者プレゼント 2018 10・11月号



「フルーツバスケット」 1,000円分お買いもの券

表紙中段枠で紹介している「フルーツバスケット」より、1,000円分のお買いもの券をプレゼント! 素敵な作品から美味しいもので、ちょっと早めのクリスマスをお楽しみ下さい。尚、申込み締め切りは、10月14日(日)までとさせていただきます。

5名様



「ベーぐるきゅん」 1,000円分お買いもの券

JR四街道駅近くにオープンした「ベーぐるきゅん」より、1,000円分のお買いもの券をプレゼント! 国産小麦と米粉を使用したモチモチ食感のベーグルをご賞味下さい。テイクアウトも可能です。尚、利用有効期限は、平成30年11月30日(金)までです。

5名様



「ワンコロの森」 木工のワンコストラップ

「すたっと歩こう!」で紹介しているギャラリー&カフェ「ワンコロの森」より、木工のワンコストラップをプレゼント! ご自分で作りたい方は、工房でストラップ作りを体験することもできます。尚、平成30年11月30日(金)までに、直接工房で商品の受け取りまたは体験ができる方に限ります。

5名様

応募方法

ハガキ、または「STaD」のHPから、メールでご応募下さい。

- ①お名前②年齢③ご住所④電話番号
- ⑤ご希望のプレゼント(第1希望・第2希望)
- ⑥以下のアンケートにお答え下さい。

Q1.今号で一番興味をひいた記事を教えてください。

Q2.「STaD」はどちらで入手されましたか?

Q3.あなたの知りたい気になる健康情報をお知らせ下さい。

Q4.「STaD」に関するご意見、ご感想をお願いします。

【応募先】

〒285-0012 佐倉市田町74-1 (クリエイティブルーム)

(株)コミュニティデザイン内STaD編集部

または、「STaD」のHPからもご応募頂けます!

<http://www.stad-tv.com/>

締め切り 平成30年10月28日(日)まで必着
但し①に関しては10月14日(日)までになります。

※当選者は「STaD」のHPで発表させていただきます。

編集後記

●暑く長かった夏がようやく終わり、夏が苦手な私はホッとする気持ちです。澄んだ空気が気持ちいい秋は、一年の中で最も好きな季節。今年の秋はぜひ本誌でご紹介したスポットを訪れ、「文化・芸術・読書の秋」を地域で楽しみたい。皆様からの感想もお待ちしております。(STaD編集部)

STaD スタッフ

- STaDプロデューサー / 中村正明 ● 取材・編集・加瀬聡子
- アートディレクション / 細野ゆり ● 写真 / 田尾敏郎
- 企画・編集・印刷・発行 / (株)コミュニティデザイン

(株)コミュニティデザインは、STaDの発行を始め、コミュニケーションデザイン事業(Web・印刷・イベント・TV・ラジオ等)によるまちづくり代理店を目指しています。 ☎043-486-1107

STaDとは...

オランダ語で「まち」の意味。私達のまちから、地域の魅力をお伝えし、まちをもっと好きに、まちを元気にするまちづくりメディアを目指します。